

「社会調査士課程」および「専門社会調査士課程」の履修について

1. 「社会調査士」「専門社会調査士」とは

「社会調査士」「専門社会調査士」とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」のことです。一般社団法人 社会調査協会が資格認定をおこなっています。詳細は社会調査協会ホームページを参照してください。

〔一般社団法人 社会調査協会ホームページ〕 <http://jasr.or.jp/index.html>

2. 「専門社会調査士」資格を取得するためには

社会学研究科の前期課程および後期課程に所属する院生が専門社会調査士の資格を取得するためには、次の（１）から（４）の要件を満たしたうえで社会調査協会に資格申請を行う必要があります。

- （１）社会調査士資格を有していること
- （２）前期課程のカリキュラムで開講する「専門社会調査士関連科目群科目」のうち、資格必修科目（下表参照）をすべて履修し単位を修得すること
- （３）社会調査結果を用いた研究論文（修士論文を含む）を執筆すること
- （４）修士学位を取得していること

「専門社会調査士関連科目群科目」一覧

科目区分	科目名	単位数	履修区分	社会調査協会が定める標準カリキュラムとの対応
専門社会調査士 関連科目群科目 ※1	社会調査研究Ⅰ	2	資格必修科目※2	【H】調査企画・設計に関する演習（実習）科目
	情報処理統計学Ⅱ	2		【I】多変量解析に関する演習（実習）科目
	社会調査研究Ⅱ	2		【J】質的調査法に関する演習（実習）科目
	情報処理統計学Ⅰ	2	履修指導科目※3	—
	社会統計研究	2		—

※1 「専門社会調査士関連科目群科目」は前期課程の修了に必要な単位（30 単位）に含まれます。

※2 専門社会調査士資格を取得するうえで必ず履修しなければならない科目です。

※3 必ずしも履修する必要はありませんが、資格取得を目指すにあたって研究科として履修を推奨する科目です。

3. 専門社会調査士課程への所属について

専門社会調査士資格の取得を目指す場合は、先ず専門社会調査士課程に所属したうえで「専門社会調査士関連科目群科目」を履修しなければなりません。専門社会調査士課程への所属は許可制となっていますので、希望者は以下の期限までに産業社会学部事務室へ「資格課程所属申請書」（社会調査士課程・専門社会調査士課程用）を提出してください。「資格課程所属申請書」は、産業社会学部事務室内にある院生用レターケースまたは社会学研究科ホームページから取得できます。

申請期限	2017 年 4 月 6 日（木）17 時（厳守）
------	---------------------------

なお、専門社会調査士課程への所属は、社会調査士資格をすでに取得していることを原則としますが、社会調査士資格を取得していない場合でも産業社会学部で開講する社会調査士の資格必修科目を履修することを条件に、許可をする場合があります。ただし、大学院の修了に必要な単位（30 単位）の修得と修士論文の作成、そして社会調査士の資格必修科目の履修を両立するためには、多大な努力が必要となりますので（社会調査士の資格必修科目は修了要件単位には含まれません、次ページ参考）、希望者は申請前に必ず産業社会学部事務室へ相談してください。

【参考】社会調査士資格を取得するために単位の修得が必要となる科目の一覧

科目区分	科目名	単位数	履修区分	社会調査協会が定める標準カリキュラムとの対応
産業社会学部 開講科目※1	社会調査論	2	資格必修科目※6	【A】社会調査の基本的事項に関する科目
	社会調査士Ⅰ	2		【B】調査設計と実施方法に関する科目
	計量社会学	2		【C】基本的な資料とデータの分析に関する科目
	社会統計学	2		【D】社会調査に必要な統計学に関する科目
	社会調査情報処理	2		【E】量的データ解析の方法に関する科目
	質的調査論	2		【F】質的な分析の方法に関する科目
	社会調査士Ⅱ※3	2		【G】社会調査の実習を中心とする科目
	社会調査士Ⅲ※3	2		【G】社会調査の実習を中心とする科目
基礎理論科目 群科目※2	社会学基礎理論※4	2		—
	社会学史研究※5	2		—

- ※1 産業社会学部で開講している科目です。修得した単位は社会学研究科の修了要件単位には含まれません。
- ※2 社会学研究科で開講している科目であり、修得した単位は社会学研究科の修了要件単位に含まれます。
- ※3 社会調査士と専門社会調査士の同時履修者については、産業社会学部 社会調査士課程委員会において認められた場合に【G】に該当する科目の履修が免除されます。
- ※4 社会調査協会が定める標準カリキュラムに対応した科目ではありませんが、社会学・社会調査研究関連科目として履修を義務付けている科目です（産業社会学部の開講科目「基礎社会学」に対応）。
- ※5 社会調査協会が定める標準カリキュラムに対応した科目ではありませんが、社会学・社会調査研究関連科目として履修を義務付けている科目です（産業社会学部の開講科目「社会学史」に対応）。
- ※6 社会調査士資格を取得するうえで必ず履修しなければならない科目です。

以上

資格課程所属申請書（社会調査士課程・専門社会調査士課程用）

学生証番号	5	4		1							—	
氏名									回生	回生		
指導教員	先生											

所属を希望する課程に○をすること	社会調査士課程 ・ 専門社会調査士課程
------------------	---------------------

課程所属を希望する目的について記入すること	
------------------------------	--

（裏面あり）

課程に所属することを踏まえたうえで前期課程・後期課程の履修計画を簡潔に記入すること	
--	--

指導教員所見 ※指導教員に記入をお願いしてください	20 年 月 日 指導教員名
---	-------------------------------------

※以下記入不要

社会調査士課程 委員会 面接所見	
---------------------------------	--

受付	課程委員会	教学委員会	研究科委員会	備考